

テーマ

フィジカルアセスメントから 腹部症状をみる

プログラム

普段の業務の中で患者さんからの訴えも多い腹部症状。今回は腹痛をはじめとする腹部症状にスポットを当て、腹部の解剖生理やフィジカルアセスメントを学び、明日から使える看護技術として身につけましょう。

腹部の解剖生理

普段何気なく観察しているお腹。よくわかっているようで、意外に忘れていたお腹の解剖生理。今回は初心に帰って腹部にある臓器の解剖生理を復習して理解を深めていきましょう。

腹部症状のアセスメント

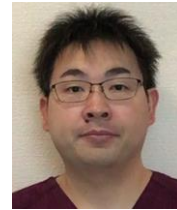
「お腹が痛い」といっても、その症状はさまざま。腹部症状がある患者さんを医師は一体、どんなことを観察しているのか？外科医を呼ばないといけないお腹とは？そんな症状の時、ナースは何を考慮、動くべきなのかを、観察ポイントを踏まえて学んでいきましょう。

腹部のフィジカルアセスメント

最近では検査や画像診断、モニタリングシステムが高精度化して、患者さんの体を「みる」という観察を忘れがち。しかし、実際に人の体からいろいろな情報がわかります。見て、聞いて、感じてという単純かつ、簡単なテクニック、フィジカルアセスメントを体験してみましょう。

症例検討

「こんな時どうする？」普段の看護業務で悩ましい出来事に遭遇することもしばしば。今回のセミナーでは腹部症状のある患者さんへの対応を考えてみると共に、医師や同僚、先輩への「上手な」報告方法も勉強してみたいと思います。



講師 荻野 康崇

所属 熊谷総合病院 診療部 診療看護科
資格 診療看護師（NP）

略歴 2003年 看護師免許取得
2012年 東京医療保健大学大学院看護学研究科修了
看護学修士
日本NP大学院教育協議会 NP資格試験合格

受講後にこんな効果が期待できます

- ・解剖生理の復習と腹部症状を考えることができるようになります。
- ・体系的な腹部のフィジカルアセスメントが身につきます。
- ・医師の視点を理解することができます。
- ・看護の観察力をさらに磨きをかけることができます。

日時 2019年12月12日(木)

10:00～16:00 (開場 9:40～)

受講料 9,900円(税込)

定員 40名

会場 FORUM8 5F 509

渋谷駅 徒歩5分

JR 各線、東京メトロ各線、私鉄各線

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大宗ビル

お申込方法

- 法人または個人からの申込が可能です。個人の応募の方も複数名可能です。
- FAX、電話、メールよりお申込みができます。※受講証等の送信用にメールアドレスをご記載ください。
- お申込みをされた方にはセミナー当日のご案内、会場地図、受講料のお支払方法などお知らせいたします。

【個人情報の取扱いについて】

送信していただいた個人情報は、セミナー運営及びそれに準じる情報提供、その他の連絡業務のために使用いたします。当社は、ご本人の同意を得ずに必要な範囲を超え個人情報を利用いたしません。ご同意いただける場合は、セミナー申込書にご記載をお願い致します。また、記入欄に不足、誤記入がある場合、適切な連絡、セミナーへのご参加ができない場合がございます。

申込選択欄どちらかに○		病院名/施設名	申込代表者		(フリガナ)
法人 / 個人					
診療科		役職	総参加人数		名
住所	〒	TEL			
メールアドレス		FAX			
お問合わせ 主催会社		(株)ルフト・メディカルケア 東京都八王子市明神町3-20-6 八王子ファーストスクエア8F TEL 0120-913-710 セミナー担当 後藤まで			FAX: 042-656-3289 Mail: seminar@m-care.co.jp